

核酸化学懇話会 2020 北海道・東北地区セミナー（次世代の核酸化学を考える）

主催：日本核酸化学会北海道・東北支部会

共催：日本核酸化学会

協賛：日本化学会、日本薬学会、人・環境と物質をつなぐイノベーション創出ダイナミック・アライアンス 物質・デバイス領域共同研究拠点

開催場所：秋保リゾート ホテルクレセント

(〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町湯元行沢 1-2)

開催期日：2020年1月9日13時-10日12時(木-金)

会費：参加費3000円、宿泊費11000円、懇親会費2000円(学生は1000円)

参加予定人数：35人程度(定員に達した場合は早期に締め切らせて頂く場合がございます)

参加登録締め切り：11月8日(金)

開催目的：2017年に日本核酸化学会が設立され、国内の核酸化学分野は盛り上りをみせている。この分野の勢いをさらに増していくためには、次世代を担う若手の成長・つながりが必要不可欠になってくる。本懇話会では、「核酸化学」をキーワードにしたつながりをより広く、強くすることを目的に、核酸化学について語り合う合宿型の勉強会を企画する。特に、若手研究者が未来志向で核酸化学を語り合う場を提供する。参加者は全員発表を原則とすることで、研究を通して交流し、互いに学び、さらにつながりを深めることが期待できる。他地区の新進気鋭の先生方を依頼講演としてお招きすることで、東北地区の学生・教員だけでなく、国内の核酸化学の活性化も図る。

開催概要：参加者全員が発表。合宿形式で行う。

- 依頼講演(順不同)：植木亮介(東大)、遠藤玉樹(甲南大)、鎌形清人(東北大)、神谷由紀子(名大)、小宮健(東工大)、寺正行(東京農工大)、平野悠(産総研)、藤田祥彦(京大)
- 一般口頭発表
- 学生発表(short talk + ポスター発表)

参加申込方法：1. 氏名(性別)、2. 所属、3. 職名または学年、4. 連絡先(郵便番号、住所、電話番号、E-mail)を記入し、E-mail(kakusan2020@grp.tohoku.ac.jp)で申込み。

問合・申込先：〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学多元物質科学研究所 鬼塚和光、岡村秀紀

Tel : 022-217-5634, Fax : 022-217-5633, E-mail : kakusan2020@grp.tohoku.ac.jp

組織委員：鬼塚和光(東北大学・実行委員長)、岡村秀紀(東北大学・事務局)